

暑い夏ほど、**適切な中干し**を徹底しましょう！！

＜この時期、圃場で以下のような現象はみられませんか？＞



← 赤茶色の根が多く、
傷んでおり、
稲に元気がない

→ 田んぼに入ったとき、
ガスが湧いて、
卵の腐った臭いがする



硫化水素の発生による可能性があります！

＜上記のようなガス害には、中干しが有効です！＞

＜中干しの目的＞

- (1) 有害ガスの排出と酸素の供給
- (2) 過剰分げつと草丈の抑制
- (3) 地耐力の向上

＜中干しの効果＞

- (1) 根の健全化
- (2) 倒伏の抑制
- (3) 籾数の適正化による登熟向上
- (4) 機械作業性の向上

＜適切な中干しを行いましょう！＞

栽植密度 (株/坪)	株間 (cm)	中干し開始時の 茎数(本/株)	およそ 333本/m ²
60	19	<u>18</u>	
50	22	<u>22</u>	
40	28	<u>28</u>	

↑栽植密度別の中干しの目安 (ヒノヒカリの場合)



↑田面にヒビが入るまで実施
(ヒビ幅、約1cmが基準)

「**水稲勉強会**」開催中です。**ドローン**実演などを計画中！

- ・次回は6月14日(日) 9:30から、竹田市古園地域の圃場で開催。
※天候などにより、予定を変更する可能性があります。
- ・参加の申し込みは豊肥振興局 地水二班(63-1301)までご連絡下さい！

